



EAnetwork

環境省の土壤汚染対策法第5条第1項に基づく指定区域の掲載 HP が 28 日に更新されましたので、6 月・第 2 号を発行致します。さらに前号でページ数の関係で割愛させて頂いた Environmental column 西田の原稿を掲載致します。

☆土壤汚染対策法第5条第1項に基づく指定区域、現在の状況☆

2006 年 6 月 15 日現在、土壤汚染対策法第 5 条第 1 項に基づく指定区域が全国で 65 カ所になっています。また、過去に指定され一部解除されている地域は、7 ヶ所、解除が 52 カ所になっております。環境省 HP <http://www.env.go.jp/water/dojo/sekou/shitei.html>

環境省 HP は、毎月 15 日頃更新されます。

今回良い機会ですので、環境省のホームページ(以後 HP)が更新されてから、EAnetwork に掲載するまでの流れをご説明したいと思います。

環境省 HP【環境省>水・土壌・地盤環境の保全>土壌関係>土壌汚染対策法の施行状況】では〇月 15 日現在という形で全国の指定区域の状況が公開されています。この HP 上には、EAnetwork でお知らせしている指定〇件、一部指定解除〇件、解除〇件という情報は公開されていません。また、滅多にないことですが稀に環境省の HP と EAnetwork に掲載してある指定区域の数値が一致していないことがあります。その理由は弊社の調査方法が環境省の HP を 1 件ずつ確認(各自治体の HP や HP のない自治体へは電話にて確認)する方法をとっているからです。この調査の中で、環境省の HP には情報がなくても自治体には新規の情報があることがあります(なんらかの理由により、環境省への報告が遅くなっているケース)。このため、環境省に掲載がなくても、その新規情報の告示日が当月 15 日より以前であれば EAnetwork には掲載していますので、HP と EAnetwork に掲載している数値が合わなくなるのです。

“サッカーとの出会い”

残念ながら、日本(ジャパン)の戦いは 3 試合で終わってしまいました。しかし、サッカーの面白さは今も続いていますし、これからもズーッと続くのです。負けたら応援しないのではサポーターの資格があるでしょうか。ファンとサポーターの違いがそこにあるような気がします。サッカーミュージアムには、プレーヤーとサポーターの“サッカーとの出会い”の言葉があります。以下にその一部を掲載しますので、サッカーへの思い入れ、誰もが楽しんでいるサッカーを感じて下されば幸いです。

- 毎日、真っ暗になるまで夢中でボールを蹴っていた。 鈴木 隆行
- 物心がついた時からボールを蹴っていました。今も昔も変わらずサッカーを楽しみ、共に歩んでいます。 稲本 潤一
- 『自分の夢を信じて前に進んでいこう』 そう思って昔も今も頑張っています。 呂比須 ワグナー
- 友人に誘われてサッカーを始めた頃は、ボールを蹴ると足は痛いし、ヘディングは頭が痛い。いつの間にか仲間たちとボールを蹴る楽しさを知り、今でもサッカーから離れることは無い。 奥寺 康彦
- プロサッカー選手だったお父さんと一緒に、ピッチに入ってサッカーボールで遊ぶことが凄く嬉しかった。 三都主 アレサンドロ
- 試合では、絶対に負けたくなかったです。この時いつもそういう気持ちでボールを追いかけてました。 森島 寛晃
- とにかく負けるのが嫌いで、毎日必死になってボールを追いかけてました。 中山 雅史

- 貧しい環境の中で、ボールとの出会いが、生きる喜びと大きな夢を与えてくれた。
ジョルジーニョ
 - とにかくサッカーが楽しくてしょうがなく、毎日ボールを蹴って遊んでいました。
井原 正巳
 - TV ゲームもない幼年時代・・・サッカーが唯一だった。ヨハンクライフと同じスパイクを買ったが、残念なことに大きすぎて、3足の靴下を履かなければならなかった。サッカーは、私に大きな楽しみと人生そのものを与えてくれた。
ビエール・リトバルスキー
 - 毎日、日が暮れるまでボールを追いかけていました。サッカーに夢中な少年時代でした。
北澤 豪
 - 点を入れると、みんなが喜んでくれた。ワシはそれに応えたくて、一生懸命練習しよったなあ
木村 和司
- 試合とかして、どんどんと、サッカーが楽しくなった。
 - いつも団地や駐車場や空き地でサッカーボールを蹴っていた。
 - サッカーとの出会いは、キャプテン翼だった。
 - TV で、左サイドを疾走するジョージベストの姿に魅せられて、その瞬間にサッカーのとりこになった。
 - はじめて1点を入れた時が忘れられない。
 - ちょっとした時間や場所を見つけてはボールを蹴っていた。
 - サッカーとの出会いは公園で偶然サッカーボールを拾ったことから。
 - ボールを蹴るのはいつも道路や空き地でしかなかった。それでもサッカー選手になりたかった。
 - ボール蹴るのが楽しい。 ***Kicking the ball is so much fun.***
- 【協力：日本サッカーミュージアム】

※ 日本サッカーミュージアム
〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷 3-10-15)JFA ハウス
TEL：03-3830-2002 URL：<http://www.11plus.jp>
アースアプレイザル社からは一寸ありますが、約 15 分程度です。

[アースアプレイザル 取締役 西田 道夫 技術士（応用理学・建設）](#)

今回のEAnetworkいかがでしたでしょうか。このニューズレターへの感想や土壤汚染に関するご質問など、お気軽にFax またはnews@earth-app.co.jpまでご連絡ください。

このEAnetworkは、過去に弊社セミナーにご参加いただいた方及び弊社へ調査のご依頼を頂いたお客様にお送りしております。以後メーリングリストでの配信希望の方は、下記にチェックの上FAXにてご返送、またはnews@earth-app.co.jpまでご連絡ください。

弊社の個人情報保護に関する基本方針は、弊社ホームページに掲載しております(<http://www.earth-app.co.jp/privacypolicy.htm>)。個人利用に関して同意いただけない場合、また、今後配信を希望されない方は、お手数ですが同様にご連絡ください。基本方針に基づき、責任を持って登録を削除させていただきます。

株式会社アースアプレイザル
編集者：藤井史枝
伊藤祥子

TEL: 03-5298-2151

FAX 03-3252-5411

会社名

お客様名

- 次回の配信から、メーリングリストでの配信希望 e-mail:
 次回の配信を希望しない
 コメント

アースアプレイザルグループおよび業務提携先
 札幌アースアプレイザル（北海道）、アースアプレイザルN・E（神奈川）、中央開発・基礎地盤コンサルタンツ・ジオテック・
 りんかい日産建設・協和地下開発（関東）、アイエーシー（神奈川）、細野建設（長野）、トーエネック・フルエング・
 東邦地水（中部）、建設基礎調査設計事務所（静岡）、阪神測建（関西）、三協エンジニア（奈良）、エイトコンサルタンツ（岡山）、
 復建調査設計（広島）、藤井基礎設計事務所（島根）、日本地研・アースアプレイザル九州（福岡）、
 リサイクルワン、グリーンフィールドEA（大阪）